

脱原発基本法案を参院に提出 生活・みどり・社民の3党

朝日新聞 2013年3月11日

生活、みどりの風、社民の3党は11日、昨年の衆院解散で廃案となった「脱原発基本法案」※を参議院に提出した。みんなの党の協力を得るために、発送電分離を前文に盛り込んだ。民主党や自民党の一部にも賛同を呼びかけ、今国会での成立を目指す。

同法案は昨年9月、脱原発の法制化を目指す弁護士や作家らでつくる「脱原発法制定全国ネットワーク」の働きかけで衆議院に提案されたが、11月の解散で廃案に。今回は、野党が過半数を握る参院の方が成立の可能性が高く、参院選での争点化も狙えるとして、参院での提出となった。

発議者の一人、谷岡郁子みどりの風代表は「3月11日に提出したのは、原発事故を風化させないというメッセージだ」と語った。

※引用者注：脱原発基本法案⇒<http://shiminhfiles.cocolog-nifty.com/blog/files/datugenpatukihonhouan.pdf>